

徳大病院

# 小児の脳死判定訓練

## 臓器摘出まで流れ確認



職員を脳死者に見立てて行った脳死判定シミュレーション＝徳島大学病院

徳島大学病院で11日、確認する「脳死判定シミュレーション」があつた。15歳未満の脳死者の臓器提供が可能になった昨年7月施行の改正臓器移植法に基づくもので、同病院で小児の脳死を対象にした訓練は2回目。

同病院の医師や臓器移植コーディネーター、県警捜査1課員ら36人が参加。交通事故による外傷性くも膜下出血で入院中の5歳男児が脳死とみられる状態になったという想定で、小児科医らでつくる「虐待及びDV対策委員会と倫理審査委員会」がマニュアルに沿って提供可能な状態か審査

した。

この後、保護者の意思確認や移植コーディネーターの説明、臓器摘出までの流れを確認した。

(大塚康代)